

学校便り 緑風

令和2年度
9月号

指宿市立西指宿中学校
校訓 礼節・向学・気魄



キャッチフレーズ 「全力・真剣・本気の西中生」 「静止礼と無言自主作業の西中生」

西中ブログ毎日更新中 西中ブログで検索

2学期のスタートにあたり

校長 脇田武志

2学期がスタートして、早3週間。まだまだ感染症に対して気が抜けない学校現場です。そんな中、先日の体育大会は短縮しての実施でしたが、短い練習時間で仕上げ、**全生徒が「全力・真剣・本気」で取り組んだ大会**となりました。

ところで、2学期初めに、職員で確認したことをお知らせ致します。西中をさらに「いい学校」と思えるようにするためには、**保護者・地域の皆様の御協力が不可欠**です。それぞれの立場からの声かけ・助言等を2学期もよろしく願います。

<以下、職員で確認したことから抜粋> **1学期末学校評価アンケートや反省・データ等を生かした改善を1歩ずつ行う。(1人の100歩より、職員全員14人の1歩)**

めざす学校：生徒・保護者・地域の方・職員全てが「いい学校だね」と思える学校

- 1 学習・・・**個々も鍛え、生徒の力を出し切らせる学校(徹底と見届け)**
 - ・いぶすき授業ポイント10(下記)の徹底
(特に、3・5・7・9への取り組みと鹿児島県定着度調査等から逆算した授業設計、「学びの羅針盤」の活用、演習によるトレーニング、個別指導の徹底、あと1問アップの意識向上)
 - 1 教科の特質を意識した授業
 - 2 めあて(学習問題)が明確な授業
 - ③ めあてとまとめの整合性のある授業 ←これは特に
 - 4 児童生徒が学習の見通しをもてる授業
 - ⑤ 児童生徒が考える場面が設定されている授業
 - 6 児童生徒が考えることができる発問がある授業
 - ⑦ 構造的な板書がある授業 ←これは特に
 - 8 見届ける場面・個別指導の場面がある授業
 - ⑨ 分かったことを説明したり記録したりする場面がある授業
 - 10 時間内に必ず終わる授業
 - ・家庭学習90分以上100%達成(県60・90運動の実践：量・質の充実)
 - ・生徒が教科を好きになり、達成感を味わう授業を全員で(内発的動機UPも)
 - ・読書「ジャンルを広げて」・・・先生方から推薦図書介も(人生の先輩として)
- 2 生活・・・**行事で育てる・認める学校**
 - ・思いやりがあり差別のない学校(感染症の正しい理解・情報：心まで感染させない)
 - ・人の役に立つ喜びの体験がある学校(ボランティア等)
 - ・「全力・真剣・本気」での活動・・・体育大会、カヌー大会、文化祭、旅行的行事等や生徒会活動の充実(リーダー育成と自己肯定感の向上)
 - ・挨拶(静止礼・先手挨拶)、話を聞く姿勢、5分前集合の継続
 - ・教育相談の有効活用・・・気軽に相談、話ができる声かけを含めた雰囲気作り
- 3 保健・・・**学習・生活にリンクする学校**
 - ・感染症・熱中症や怪我等の未然防止徹底
- 4 **1学期学校評価、各アンケート、行事反省等も生かして**
 - ・反省を生かした改善の継続(取組の一改善)
 - ・生徒アンケート等を生かした個別指導(自己評価の低かった生徒への手立て)
 - ・一人一人を大切にされた対応(生徒への言葉遣い等)
- 5 学校・学級の「見える化」(情報発信)継続 全員が情報発信者という自覚で
- 6 その他
 - ・お互いが考えを述べ合い(教育談義)、助け合い(同僚への支援)、チームとして伸びる学校。
 - ・保護者への丁寧な対応。

【今月の言葉】ニコニコしているとシアワセがあつまってくるそうです。

